



六瀬幼稚園のこどもたち

特集 P2 認知症とともに暮らせるまちへ

猪名川町公式
ホームページ



TOPICS

- P 6 2023 猪名川町健康福祉まつり
いながわキッズフェスティバル
- P 8 ぶらりいながわ トータルビューティー bronson
- P22 特派員報告 マイナンバーカードでコンビニ交付！
- P24 瞬トキメキ 長瀬 そら選手

町の人口

総人口	29,335 人	(- 59)
男	13,995 人	(- 34)
女	15,340 人	(- 25)
世帯数	12,553 世帯	(+ 2)

※令和5年5月1日現在、()は前月比

認知症とともに暮らせるまちへ



高齢化が進むことで増加している「認知症」。他人事ではなく、誰もが発症するかもしれません。今号では、私たちが助け合いながら自分らしく生きていくために、認知症に対する向き合い方を考えます。
 ▶問合せ 福祉課 (☎766 - 8701)、地域包括支援センター (☎764 - 5812)

若年性認知症患者の家族の声

2年前、私の妻は58歳の時に若年性認知症になりました。当初はコロナ禍をはじめ、いろんな要因が重なっていたため、心配はしていたものの病名までは分かりませんでした。だんだんと症状が進行してから、アルツハイマー型認知症だと分かりました。

妻は望んで認知症になった訳ではなく、見た目もこれまでと変わりません。それでも、思うように発語ができなくなったり、時間や場所の感覚がなくなったり、一人で外出は難しくなり、介護が必要になりました。

症状が進行するにつれ、これまでの思い出が少しずつ消え、できていたことが徐々にできなくなっていく。本人も恐怖を感じながら、家族も同じように不安な気持ちに



ゆう友サロンで物づくり

なりました。

どうしていいのかわからず、悩んでいた時に「地域包括支援センター」で相談し、すぐに対応してもらえて、不安な気持ちが和らいだことを覚えています。

相談をしたことで、町のキャラバン・メイト（認知症サポーターの養成を行うボランティア）のメンバーの方と出会うことができ、その方たちが中心になって開催している「ゆう友サロン」という交流の場に隔週で参加しています。サロンでは、物づくりや農業など、妻ができることを一緒に取り組んでいたいただき、笑顔で楽しそうに過ごすことができています。

キャラバン・メイトの皆さんには、認知症をよく理解し、当事者の意思を尊重して接していただいていますので、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

家に二人でいる時は、自宅での介護や補助など大変なこともあります。月に数回でも、周りの人たちが支えてくれるおかげで、私たちは気が楽になり救われています。

認知症になっても、できることはまだまだ沢山あります。少しのサポートで何とかなることも多いです。そういったことを諦めずに安心して暮らしていけることが、私たちの希望になっています。

増加する認知症

高齢化率21%以上が「超高齢社会」といわれる中、国・県は約29%、本町では33%を超えました(2023.2.1時点、県公表資料)。町民の3人に1人が65歳以上となり高齢化が急速に進んでいます。

そのような状況の中、特に注目されているのが「認知症」です。2025年には高齢者の5人に1人が発症すると言われています。また、64歳までの若い人に発症する若年性認知症もあるため、いつ、誰が発症してもおかしくありません。

正しい理解と早めの対応

日頃から、皆さん一人ひとりが認知症への理解を深めておくことで、家族や自分自身が「おかしいな？」と感じたとき、すぐに変化に気付き、認知症の初期症状を見逃さずに済むかもしれません。

また、認知症と診断されても、早期であれば治療による改善や進行を遅らせることができたり、症状が軽いうちに本人や家族で話し合い、認知症と向き合うための準備をすることもできます。

本町では認知症に対する医療や介護サービスなど、様々な支援を行っていますので、当事者の声や関係機関の取り組みを知り、皆さんの備えの参考にしてください。

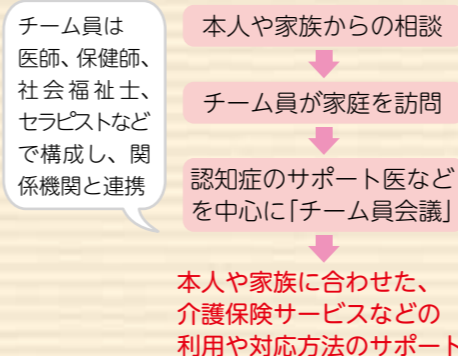
認知症とは？

さまざまな原因で脳の働きが悪くなり、記憶力や判断力などが低下し、日常生活にまで支障をきたす状態(およそ6カ月以上継続)
 ※もの忘れなど老化による衰えとは異なる

認知症初期集中支援チーム

認知症の症状が心配な人に早期対応するため、専門家たちによって構成されたチームがあります。ひとりや家族だけで抱え込まず、まずは地域包括支援センターにご相談ください。

相談から支援の流れ



「あなたは大丈夫?！」

～当てはまるものをチェックしてみてください～

認知症による変化は、本人より周囲の人が気付きやすいことも多いため、身近な家族などが一緒にチェックしましょう。

「認知症かもしれない」というサインに早めに気付き、当てはまる箇所が増えてきたり、日常生活に不安がある人は地域包括支援センターにご相談ください。

- つじつまの合わない話をするようになった
- 以前に比べ、ささいなことで怒りっぽくなった
- おしゃれや清潔感など身だしなみに気がつかなくなった
- 今まで好きだった趣味などへの興味や関心がなくなった
- 直前にしたことや話したことを忘れてしまうようになった
- 外出したり、人と会ったりするのをおっくうがり、嫌がるようになった
- 同じことを何度も言ったり、聞いたり、したりするようになった
- 今までできていた家事、計算、運転などのミスが多くなった
- 置き忘れやしまい忘れが増えて、いつも探しているものをしている
- 日付や時間を間違えたり、慣れた道で迷ったりするようになった
- 知っているはずの人やものの名前が出てこなくなった
- 財布が見当たらない時など、「盗まれた」と、人を疑うようになった

相談する



オレンジ Cafe

認知症の人や家族、そのほか誰もが気軽に集まり交流を楽しむ場所です。何でも話して息抜きをしたり情報交換や介護の相談もできます。

- 日 所 ① 6月10日(土) 午後2～4時=若葉喫茶店ナイスデイ ② 15日(木) 午後1～4時=イオンモール猪名川3階 ③ 21日(水) 午後2～4時=日生中央サピエ1階
- 料 無料(飲み物代有料)

知る

猪名高生と一緒に認知症を学びませんか?



若年性認知症当事者講演会

- 日 6月26日(月) 午前10時55分～11時55分
- 所 猪名川高校図書室
- 内 記憶とつなぐ～認知症と共に生きる～ ※授業の中で開催、生徒と一緒に受講
- 講 下坂 厚さん(京都市在住)
- 定 先着30人
- 申 問 16日まで地域包括支援センター

予防する

脳の健康教室

認知症の予防効果があるとされている教材を活用し、「脳を活性化させる」ための練習を行っています。

- ◆中央公民館教室「楽習サロン “いきいき”」
- 日 毎週金曜日午前10時～11時30分
- 所 中央公民館2階第2会議室
- 料 月2,200円(教材費)

- ◆日生中央教室「脳トレサロン」
- 日 毎週月曜日午前10時30分～正午
- 所 日生住民センター大会議室
- 料 月2,300円(教材費)
- ◆ふらっと六瀬教室「ふらっと楽々教室」
- 日 毎週水曜日午前10時30分～正午
- 所 ふらっと六瀬
- 料 月2,200円(教材費)
- いずれも 町内在住の65歳以上の人
- 申 問 地域包括支援センター



福祉課 大西 崇 課長

「この先いつ認知症になるかわからない」という不安は、多かれ少なかれ皆さんが持ちこたえておられる治療や対策がありますし、周囲の理解は、当事者や家族の安心や穏やかな生活にもつながります。「認知症とともに暮らせるまち」をめざすためには、「もし、自分や大切な人が認知症になったら」と、みんなが認知症を他人事ではなく「自分事」として考えることが大切だと思っています。

町内には現在、5615人の認知症サポーターがおられます。その中には小中学生も含まれていて、認知症に対する住民の意識は高いと感じています。今後更に多くの皆さんに認知症の知識を深めていただくためにも、今回紹介した講座や相談会などを積極的に活用してください。

今後、認知症の人も安心して暮らせるまちにしていけるよう、皆さんと一緒に啓発や支援活動を進めていきます。

認知症を自分事として考える

地域に広がる認知症支援の輪

受講者にはサポーターの証「オレンジリング」



認知症サポーター養成講座

地域の皆さんも「認知症サポーター(認知症を正しく理解し認知症の人やご家族を温かく見守る応援者)」になりませんか?講師が出向き、認知症の症状や接し方を講習します。地域や職場の仲間と一緒に「認知症サポーター養成講座」を企画・開催できますので支援の輪を広げていきましょう。

「認知症?」と不安に思ったらまずは私たちとお話しにきてください!



地域包括支援センター職員



サロンよりみち(伏見台)

地域の交流で認知症予防

ボランティアが中心となって、集会所や自宅で交流の場を作り、身体や脳を動かしたり、おしゃべりをしたり、いくつになっても友だちを作って、楽しみながら認知症予防にも取り組んでいます。



地域の茶の間 岡田っ家



猪名川町内4つの郵便局 局長

町と連携し、地域を見守り

町内4つの郵便局は、令和3年3月から「地域あんしん応援隊」として取り組んでいます。認知症の人を支援できるよう職員全員が認知症サポーターとなり、「窓口での配慮」や「郵便配達時の地域見守り活動」、「ゆう友サロン開催協力」などを行っています。



認知症や高齢者の見守り支援

町内在住の65歳以上の人または40歳以上の介護認定を受けている人※事業の詳細は町ホームページ



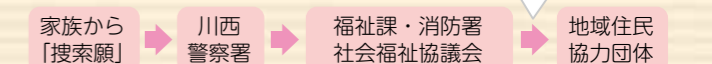
高齢者見守り登録

事前に行方不明の可能性のある対象者の特徴などを登録しておくことで、万が一の時にいち早く捜索を開始し、早期発見につながります。登録された人で希望者には、「高齢者見守り位置情報提供端末(GPS機器)」を貸し出しています。(有料)

SOSネットワーク

行方不明になった人を早期発見するためのネットワークシステムです。皆さんもいち早い発見・保護にご協力をお願いします。

いなぼうネット(メール)で情報配信



みんなの写真を紹介!

#SNS発信中!

@shirogane_mets_2000 ...



#白金メッツ

@keayosayosa ...



#亀の甲羅干し

猪名川町公式 SNS をフォローしているアカウントで、「#猪名川町を知ってもらおう大作戦」のタグ付けのある投稿の中から、素敵な写真を紹介します!

町公式 SNS はコチラ! 最新情報発信中!



Instagram @inagawa_official



Facebook @town.inagawa

第22回 猪名川町展

作品募集



△昨年度の各部門町長賞作品

9月22～24日に開催する「町展」の出展作品を募集。

- 内 募集作品=絵画、立体工芸、書、写真
- 対 高校生以上の人
- ¥ 一般=1,500円 高校生=500円
- 他 1部門につき1点、自作未発表の作品に限る
- 申 9月6日までに出品事前申込書に必要事項を記入し、郵送または持参で文化体育館(☎766-7400) ※詳細は町ホームページ



2023 猪名川町

健康福祉まつり

「豊かなふれあい・みんなニコニコ」

▽とき 6月4日(日)

午前10時～午後2時30分

▽ところ 文化体育館、中央公民館

バルーンアート



薬剤師体験



健康チェック



ほかにも!

猿まわし



献血



スタンプラリーで素敵なプレゼントをゲット!

内 家族みんなで健康チェック(歯科健診、ブラッシング指導、骨粗しょう症検診、体組成測定、血圧年齢測定、ベジチェック、食育コーナー、健康相談)

こども向けイベント(薬剤師体験、ブラインドサッカー、おもちゃ図書館、点字体験、プラバン・缶バッジづくり、ヨーヨー釣り、コイン落としゲーム、ハンドアーチエリー、親子あそびの広場など) ※詳細は町ホームページ

問 福祉課(☎766-8701)



2023 いながわ桜まつり

応募句数 238 作品

俳句大会 受賞作品決定

～特選～

駆け回る 孫に舞い散る 桜かな

野田 理さん

背負ふ親 背負はれし子も 花疲

西村 真知子さん

～実行委員長賞～

花仰ぐ いなぼうバーが 食べながら

坂本 三則さん

～入選者～

森田 文英さん、田中 恵さん、山内 沙藍さん、織田 美代子さん、中井 明日美さん、馬場 美江さん、肥爪 啓子さん

問 同まつり実行委員会事務局(商工会内、☎766-3012)

あつまれ! いなっこ!



いながわ

キッズフェスティバル

6月25日(日)

午前10時～午後0時30分

文化体育館

内 子育て情報(子育て支援センター)、なんでも相談コーナー(保健センター)、缶バッジづくり(猪名川保育園)、YYゲームコーナー(YMCA しろがね・松尾台)、たこ焼きビンゴゲーム(星児園七塔)、手形アート(町立幼稚園)、もったいないをつなげよう(国崎クリーンセンター)、木のペンダントづくり(青少年いこいの家)、作って遊んで楽しもう(シルバー人材センター)、野菜足りてますか?ベジチェック(明治安田生命保険)、本の貸出・移動図書館見学(図書館)

問 子育て支援センター(☎766-7800)



△詳細は町ホームページ